

PRESS RELEASE

タワーレコードの東日本大震災復興支援活動「MORE ACTION, MORE HOPE.」

東北各県に縁のあるアーティストで結成された“TOHOKU ROCK'N BAND”による チャリティーCD『東北 ROCK'N 音頭』 東北六魂祭(5/24、25 開催)、タワーレコード一部店舗&オンラインにて発売

タワーレコード株式会社(本店所在地:東京都渋谷区 代表取締役社長:嶺脇 育夫)では、2011年3月11日の東日本大震災における、「MORE ACTION, MORE HOPE.」をスローガンとした復興支援活動の一環として、チャリティーCD「東北 ROCK'N 音頭」(926円+税)を、山形市内で開催される“東北六魂祭”[5/24(土)、25(日)開催]会場および、タワーレコード一部店舗^{※1}、タワーレコード オンラインにて5月24日(土)より発売します。

「東北 ROCK'N 音頭」は、東北各県に縁のあるアーティストで結成された“TOHOKU ROCK'N BAND”^{※2}が、2011年より開催されている“東北六魂祭”的イメージテーマソングとして2013年に発表した楽曲をCD化したもので、このCDの販売による売り上げの一部は、東北六魂祭実行委員会に寄付されます。

タワーレコードでは引き続き、音楽流通業という立場から、音楽やアーティスト、お客様との間で、より多くのACTIONとHOPEを生み出すための活動を継続して行ってまいります。

※1 タワーレコード…渋谷店、新宿店、下田店、仙台パルコ店、秋田店、郡山店 TOWERmini…盛岡店、アリオ仙台泉店

※2 Vo 奈良美智(青森)、Vo 因幡晃(秋田)、Vo あんべ光俊(岩手)、Vo 荒井良二(山形)、Vo 畠山美由紀(宮城)、Vo&Sound Producer 富澤タク(福島)、Producer 箭内道彦(福島)



「東北 ROCK'N 音頭」 TOHOKU ROCK'N BAND

発売日:2014年5月24日(土)

価格:926円+税 品番:TRTH-1002

販売場所:東北六魂祭会場(5/24、25 開催)

タワーレコード一部店舗^{※1}、タワーレコード オンライン

レーベル:MORE ACTION, MORE HOPE.

発売元:タワーレコード(株)

<収録内容>

- 一、東北 ROCK'N 音頭
- 二、予定～東北に帰ったら～
- 三、東北 ROCK'N 音頭(カラオケ)
- 四、予定～東北に帰ったら～(カラオケ)
- 五、東北 ROCK'N 音頭(インストゥルメンタル)



写真上:「東北 ROCK'N 音頭」ジャケット写真(イラスト:荒井良二)

写真下:左から 奈良美智、因幡晃、あんべ光俊、荒井良二、畠山美由紀、富澤タク、箭内道彦

本件に関するお問合せ

タワーレコード株式会社広報室 谷河(やがわ)、伊早坂、松本

TEL:03-4332-0705 Email:press@tower.co.jp

東北ROCK'N'音頭 TOHOKU ROCK'N BAND

作詞：箭内道彦、奈良美智、因幡晃、あんべ光俊、荒井良二、宮藤官九郎
作曲：富澤タク

SEIYA! SEIYA! SEIYA! TOHOKU!
SEIYA! SEIYA! SEIYA! ROCK ON!

SEIYA! SEIYA! SEIYA! TOHOKU!
SEIYA! SEIYA! SEIYA! ROCK ON!

SEIYA! TOHOKU!
SEIYA! ROCK ON!

一、(Vo 奈良美智/青森)

まねぐなでまたて
ぐだめでまで、おめ
はんかくせ
えへでる眼ねえびや

まなぐばひらげ！ まなぐばひらげ！

青き森秋を田に 岩に手を 山の形宮と城福の島

ROCK ON! ROCK ON! この土地に生まれなければ
ROCK ON! ROCK ON! 俺は俺じやなかった

SEIYA! SEIYA! SEIYA! TOHOKU!
SEIYA! SEIYA! SEIYA! ROCK ON!

二、(Vo 因幡晃/秋田)

俺だば關係ねーって
へれば、へったもんだな～よ
でも、そのセリフ
子供に言えるか～よ

なぐごはいね～が なぐごはいね～が

青き森秋を田に 岩に手を 山の形宮と城福の島

ROCK ON! ROCK ON! この土地に生まれなければ
ROCK ON! ROCK ON! 俺は俺じやなかった

SEIYA! SEIYA! SEIYA! TOHOKU!
SEIYA! SEIYA! SEIYA! ROCK ON!

三、(Vo あんべ光俊/岩手)

山がと思ったれば
波だったじやい
死んだがと思ったれば
生きでらったじやい

どっどどどど
じやわめげよ風

青き森秋を田に 岩に手を 山の形宮と城福の島

ROCK ON! ROCK ON! この土地に生まれなければ
ROCK ON! ROCK ON! 俺は俺じやなかった

SEIYA! SEIYA! SEIYA! TOHOKU!
SEIYA! SEIYA! SEIYA! ROCK ON!

四、(Vo 荒井良二/山形)

おらだは こどばでいわんね
おんなざきもぞ もってる6県

やろこも へなこも づんづも ばんづも

ねづづぐいぐべ
わらわら ちやっちらど ねづづぐいぐべ

青き森秋を田に 岩に手を 山の形宮と城福の島

ROCK ON! ROCK ON! この土地に生まれなければ
ROCK ON! ROCK ON! 俺は俺じやなかった

SEIYA! SEIYA! SEIYA! TOHOKU!
SEIYA! SEIYA! SEIYA! ROCK ON!

七、(全員/六県)

生きてることは祭り
昨日誰かが言った

美しい

人は終わりも始まりも

まなぐばひらげ！

なぐごは、いね～が

どっどどどど

ねづづぐいぐべ

えんやーとっと

やんねわげいがねべ

青き森秋を田に 岩に手を 山の形宮と城福の島

ROCK ON! ROCK ON! この土地に生まれなければ
ROCK ON! ROCK ON! 俺は俺じやなかった

ROCK ON! ROCK ON! この土地に生まれなければ
ROCK ON! ROCK ON! お前に会えなかった

ROCK ON! ROCK ON! この土地に生まれなければ
ROCK ON! ROCK ON! 俺は俺じやなかった

SEIYA! TOHOKU!

SEIYA! ROCK ON!

SEIYA! SEIYA! SEIYA! ROCK ON!

SEIYA! TOHOKU!

SEIYA! ROCK ON!

SEIYA! TOHOKU!

SEIYA! ROCK ON!

SEIYA! SEIYA! SEIYA! TOHOKU!

Produced by 箭内道彦
因幡晃 by the courtesy of UP-FRONT WORKS Co., Ltd.

<TOHOKU ROCK'N BAND メンバープロフィール>

Vo:奈良美智(青森)

1959年12月5日生/青森県弘前市出身。画家・彫刻家。世界的に評価されている現代美術家で、ニューヨーク近代美術館(MoMA)やロサンゼルス現代美術館に作品が所蔵されるなど日本の現代美術の第二世代を代表するひとり。

Vo:因幡晃(秋田)

1954年3月18日生/秋田県大館市出身。アップフロントクリエイト所属のシンガーソングライター。秋田県立大館工業高等学校卒業後、鉱山技師として就職。1975年、第10回ヤマハポピュラーソングコンテストに「わかって下さい」で出場し最優秀曲賞を受賞し、翌年デビュー。2015年には40周年記念のアルバムを発売予定。

Vo:あんべ光俊(岩手)

1953年9月16日生/岩手県釜石市出身。シンガーソングライター、プロデューサー。代表曲に「遠野物語」「星の旅」「君が好き」などのほか、オフコース「一億の夜を越えて」、岩手県立大学学生歌などがある。震災後は被災した浜の町を音楽で結ぶLIVEハマウタなどを開催。あわせて箭内道彦や佐藤竹善らとチャリティーソングを配信。本年4月には「It is with you」を世界配信、6月にはこれらの作品を集めたチャリティーCDを発売予定。

Vo:荒井良二(山形)

1956年生/山形県出身。絵本作家。日本大学山形高等学校・日本大学藝術学部美術学科卒業、1990年に処女作『MELODY』を発表し、絵本を作り始める。また、ライブペインティングやワークショップ、自ら作詞・作曲しギターも演奏する音楽活動なども行っている。

Vo:畠山美由紀(宮城)

8月18日生/宮城県気仙沼市出身。シンガーソングライター。2002年より、みなど気仙沼大使に任命。10人編成のバンドDouble Famousや男女ユニットPort of Notesのヴォーカリストとして活動し、2001年、ソロデビュー。2011年3月、故郷・気仙沼への想い綴った詩「わが美しき故郷よ」を発表。その詩は震災で被災した人達だけでなく、全国の人々の心に届き話題に。2013年、日本製紙クリネックススタジアム宮城にて開催された「コナミ日本シリーズ2013」第6回戦(東北楽天ゴールデンイーグルス対 読売ジャイアンツ)にて国歌斉唱を担当。現在は、FM横浜「Travelin' Light」(毎週土11:00~13:00/生放送)のDJとしても活動中。<http://hatakeyamamiyuki.com>

Vo&Sound Producer:富澤タク(福島)

1964年10月17日生/福島県いわき市出身。ギタリスト。シンガー。プロデューサー。作詞作曲編曲。絵。イベント「フクミライ」主宰。FMいわき「富澤タクのがちラジエンタ『ボーンインザフクシマ』」レギュラー出演。2002年よりグループ魂に参加。NHK紅白歌合戦出演、武道館公演など果たす。リリーフランキー率いるTOKYO MOOD PUNKSにも参加。自身がリーダーのバンドNumber the.は16年越しの1stアルバム『1ST』を2009年に、2012年には2ndアルバム『ナイトソングス』をリリース。チャリティーソング「予定～○○に帰ったら～」を2013年待望のCD化。箭内道彦とのユニット、だっペズとして、また全曲の演奏に参加。

<http://www.numberthe.com/>

<https://twitter.com/TakuTomizawa>

Producer : 箭内道彦(福島)

1964年生/福島県郡山市出身。東京藝術大学美術学部デザイン科卒。博報堂を経て、「風とロック」設立。タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE.」キャンペーン、リクルートゼクシィ「Get Old with Me」「芸人30人、本気のプロポーズ」、サントリー「ほろよい」、グリコ「ビスコ」など数々の広告を手掛ける。「月刊 風とロック」発行人。2011年NHK紅白歌合戦に出場した猪苗代湖ズのギタリストでもある。本年9月には福島県・郡山市にて恒例イベント「風とロック芋煮会」を開催予定。

<MORE ACTION, MORE HOPE. チャリティーCD>



「I love you & I need you ふくしま 猪苗代湖ズ

2011年4月27日発売 價格:400円+税

レーベル:MORE ACTION, MORE HOPE. 発売元:タワーレコード(株)

販売:タワーレコード、TOWERmini全店、タワーレコード オンライン

※この楽曲・CDの販売によって得た利益の全額は、福島県災害対策本部へ寄付します。

福島県出身の松田晋二(THE BACK HORN)、山口隆(サンボマスター)、渡辺俊美(TOKYO No.1 SOUL SET)ならびに、タワーレコードのコーポレートヴォイス「NO MUSIC, NO LIFE.」のアートディレクターでもある箭内道彦(風とロック)の4人により結成された「猪苗代湖ズ」が、震災後に、チャリティーを目的にレーベルの枠を超えて急遽レコーディング、2011年3月20日より、配信限定で緊急リリース。スローガンである「MORE ACTION, MORE HOPE.」の下、継続的な震災復興支援活動を行っているタワーレコードと、「猪苗代湖ズ」の復興支援への想いが一致し、また、多くのお客様によるCD化のご要望も受け、CD化が実現した作品。



「Two Shot」 THE HUMAN BEATS

2012年9月19日発売 價格:400円+税

レーベル:MORE ACTION, MORE HOPE. 発売元:タワーレコード(株)

販売:タワーレコード、TOWERmini全店、タワーレコード オンライン

※この楽曲・CDの販売によって得た利益の全額は、あしなが育英会「あしなが東日本大地震・津波遭難募金」へ寄付します。

MONGOL800 のキヨサク、RHYMESTER の Mummy-D、クリエイティブ・ディレクターの箭内道彦、音楽プロデューサーの亀田誠治の4人から始まったスペシャル・プロジェクト。音楽のジャンルも、活動のフィールドも異なる4人が、同じ思いを持ち寄って THE HUMAN BEATS の名に相応しい鼓動を形にした優しい作品。2012年7月1日の「two shot」ワンコーラス・バージョンの配信を経てリリースされた「Two Shot」フル・バージョンは、ワンコーラス毎にあえて著作権登録をしていない、「詠み人知らず」の開かれた楽曲。スローガンである「MORE ACTION, MORE HOPE.」の下、継続的な震災復興支援活動を行っているタワーレコードと、THE HUMAN BEATS の復興支援への想いが一致しCD化が実現した作品。



「予定〇〇に帰ったら」

だっぺズとナンバーザ/あんべ光俊とナンバーザ/

宮藤官九郎と中村雅俊とナンバーザ/渡辺俊美とナンバーザ

2013年3月6日発売 價格:476円+税

レーベル:MORE ACTION, MORE HOPE. 発売元:タワーレコード(株)

販売:タワーレコード、TOWERmini全店、タワーレコード オンライン

※利益全額が福島県、宮城県、岩手県、富岡町の各災害対策本部へ寄付されます。

「だっぺズとナンバーザ」とは、福島県いわき市出身のミュージシャン富澤タク a.k.a 遅刻(グループ魂/TOKYO MOOD PUNKS)のバンド「Number the.(ナンバーザ)」による新ユニット。地元の人にしか分からないローカルな歌詞なのに、誰もが自分の故郷に置き換えて聞いてしまう。ライブで披露される度にファンを増やし、ずっと音源化が待ち望まれていた伝説の曲が、富澤タクらの手によって、福島を応援するために満を持してリリースとなった作品。